

モータス・クアルテット

MOTUS QUARTET



グランプリ・コンサート2026
第12回大阪国際室内楽コンクール
第1部門(弦楽四重奏) **第1位**

継承されるウィーンの伝統
研ぎ澄まされたアンサンブル



ティム・デ・フリース (ヴァイオリン)
Tim de Vries (Violin)

ドモニコス・ハートマン (チェロ)
Domonikos Hartmann (Cello)

エリン・カーター・ピッツ (ヴィオラ)
Erin Carter Pitts (Viola)

カルラ・クリシュヴァイオリン
Karla Kriz (Violin)

PROGRAM

F. J. ハイドン: 弦楽四重奏曲 ト長調 op. 33-5

酒井健治: 弦楽四重奏曲第2番「フローティング・パーティクル」
(第12回大阪国際室内楽コンクール委嘱作)

F. シューベルト: 弦楽四重奏曲第15番 ト長調 D887

第12回コンクールでの、
熱演をビデオで振り返る!



1次
ラウンド



ウェーベルン: 弦楽四重奏のための5つの楽章 op. 5
ハイドン: 弦楽四重奏曲 op. 74-3



3次
ラウンド



酒井健治: 弦楽四重奏曲 第2番「フローティング・パーティクル」
シューベルト: 弦楽四重奏曲 第14番 D810「死と乙女」



ファイナル
ラウンド



ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第12番 op. 127

2026.

11/20

金

19:00開演
(18:00開場)

住友生命いずみホール

JR大阪城公園駅 徒歩5分

料金

税込・全席指定

一般 ¥3,000

住友生命いずみホールフレンズ会員・シニア(60才以上)・学生

¥2,000

未就学児は入場できません。都合により公演内容を一部変更する場合があります。

住友生命いずみホールチケットセンター

☎ 06-6944-1188

<https://www.izumihall.jp/ticket>

オンラインチケットサービスもご利用ください。

AM10:30-PM5:00
日曜・祝日休業



一般発売 8月7日(金)

住友生命
いずみホールフレンズ
会員先行発売

7月31日(金)

主催:公益財団法人 日本室内楽振興財団、住友生命いずみホール(一般財団法人 住友生命福祉文化財団)

助成:公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

後援:読売テレビ、読売新聞社

協賛:大和ハウス工業株式会社、パナソニック ホールディングス株式会社

モータス・クアルテット 弦楽四重奏

MOTUS QUARTEI string quartet



ドモンコス・ハートマン(チェロ)
Domonkos Hartmann (Cello)

カルラ・クリシュ(ヴァイオリン)
Karla Križ (Violin)

エリン・カーター・ピッツ(ヴィオラ)
Erin Carter Pitts (Viola)

ティム・デ・フリース(ヴァイオリン)
Tim de Vries (Violin)

ウィーンを拠点とするモータス・クアルテットは、2022年にウィーンで学ぶ4人で結成され、ウィーン国立音楽大学 (mdw) でヨハネス・マイスルに師事している。更にこれまでに、ハット・バイエルレ、ヴァレンティン・エルベン、エッカルト・ルンゲ、オリヴァー・ヴィレ、グレゴール・ジージュル、エルサレム・クアルテットのメンバーの指導を受けた。

とりわけ重要な機会として、ジェルジュ・クルターグと継続的に時を共にしており、彼の「弦楽四重奏のための12のマイクロレード op. 13」などの作品や、バルトーク、シューベルトなどの楽曲を学んだ。

2026年5月には、今日の主要なコンクールの一つである第12回大阪国際室内楽コンクールで第1位と4つの特別賞を受賞した。それまでも、2025年3月にワイマールの第10回ヨーゼフ・ヨアヒム

国際室内楽コンクールで第1位と古典作品解釈賞、同年9月にトロンハイム国際室内楽コンクールで第3位と委嘱新曲賞、審査委員特別賞を受賞している。

現在はヨーロッパ室内楽アカデミー (ECMA) のメンバーであり、これまでにウィーンのコンツェルトハウス、楽友協会、アムステルダムのコンサートヘボウ、東京のサントリーホール、ロンドンのウィグモアホールでデビューを飾っている。2026年後半には、サントリーホールを含む日本ツアー、ニューヨーク、ワシントンDC、オタワでの北米ツアーや、ホルナル室内楽シリーズへの出演も予定されている。今夏にはデュッセルドルフのシューマンフェスト、ジュリアン・ラクリンが監督を務めるアイゼンシュタットのヘルプスホルト・フェスティバルに参加する。



メッセージ

私たちの最大の特徴はアンサンブルの一体感と個々の音楽のバランスにあり、常に音楽の中でそれぞれのキャラクターの限界を押し広げながら、作曲家の言葉と意図を深く追求しています。この探求によって、音楽のビジョンを共有しながらも、各声部は独自で欠かすことの出来ない存在を保っています。まるで一心同体のように滑らかに調和する音を目指しながらも、各奏者の個性も大切にしているのです。4人が全ての音楽の創造と共有に同等に集中出来た時、弦楽四重奏はとても抗い難い魅力を発します。

今回は多くのウィーンの作曲家の作品を演奏できることをとても嬉しく思っています。私たち自身がウィーンからの来日なので、レパートリーに深い結びつきを感じていて、ウィーンのクラシック音楽の豊かな伝統と精神を日本の聴衆と分かち合いたいです。また、コンクールの酒井健治氏への委嘱新作「フローティング・パーティクル」は、新しい芸術的視点を開いてくれた作品です。日本の主要なホールでこの作品を披露し、酒井氏との継続的なコラボレーションを楽しみにしています。この伝統と現代の融合が、有意義な音楽的対話を生み出して、皆様にとって特別な体験になることを願っています。

グランプリ・コンサート2026 全国スケジュール

11/14	熊本	益城町文化会館
15	大分	くにさき総合文化センター アストホール
17	広島	みどりしんきんホール(庄原市民会館)
18	鳥取	米子市公会堂
20	大阪	住友生命いずみホール
21	三重	三重県文化会館
22	名古屋	宗次ホール
25	横浜	横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール
27	海老名	海老名市文化会館
28	東京	サントリーホール ブルーローズ

第12回大阪国際室内楽コンクール 記念CD販売

コンクール第1部門 弦楽四重奏

クアルテット湊 (第3位)
酒井健治: 弦楽四重奏曲第2番
「フローティング・パーティクル」

カルテット風雅 (第2位)
A. ベルク: 弦楽四重奏曲 op. 3

モータス・クアルテット (第1位)
L.v. ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第12番 変ホ長調 op. 127



公演会場で、1,500円で販売します。

※第2部門 (ピアノ三重奏/四重奏) とフェスタ入賞団体のCDも販売予定です。